

西宮市監査委員	魚水 けい子
同	西埜 博之
同	村西 進
同	横山 良章

財政援助団体監査結果報告  
(財団法人 西宮市職員自治振興会)

地方自治法第199条第7項の規定により、財政援助団体監査を行った結果は、  
次のとおりです。

同条第9項の規定に従い報告します。

# 財政援助団体監査報告書

## 第1 監査の期間及び方法

平成14年9月3日から事務局監査に入り、その結果復命を受け、同年10月18日に監査委員による質問会を実施し、その後、結果報告の審議を行いました。

## 第2 監査の対象

「財団法人西宮市職員自治振興会」（以下「法人」という。）が交付を受けた下記の市一般会計からの補助金及び補助対象事業費全体についての出納その他の事務について主として、平成13年4月1日から14年3月31日までの期間に執行された事務を対象に監査を実施しました。

なお、報告書の作成にあたっては、事務の執行状況について、できるだけ総務局又は法人提出による直近の数値を用いるように努めました。

（補助金の名称及び金額）

振興会事務費負担金・職員会館運営補助金	86,650,000 円
福利厚生施設等整備事業補助金	65,330,267 円
福利厚生事業助成費（高齢化社会啓発事業助成）	969,000 円
福利厚生事業助成費（出先職場に対する福利厚生）	13,350,500 円
計	166,299,767 円

## 第3 監査の結果

次のとおりです。

### 1 財団法人西宮市職員自治振興会の概要

#### （1）法人の目的

「財団法人西宮市職員自治振興会寄附行為」（以下「寄附行為」という。）第3条に、「この法人は、西宮市行政に協力し、市民の地方自治に関する意識の向上を図ることにより地方自治の振興に資するとともに、西宮市職員等の福利の増進を図ることにより公務の能率的な運営に資することを目的とする。」と定めています。

#### （2）法人設立の経過

- 昭和29年12月 市職員の福利厚生事業を行うため職員共済会が設立される。
- 46年5月 自治省行政局長通知で法人化検討の指導が出される。
- 56年12月 法人化検討委員会を設け検討を始める。
- 58年3月 法人化を決定。
- 58年4月 公益法人設立の許可を得て財団法人西宮市職員自治振興会として現在に至る。

### (3) 組織の現況

#### ア 会員及び特別会員

平成14年9月末日現在、会員(西宮市職員共済組合の組合員)は3,721人で、その内訳は市長部局等2,225人、教育委員会550人、消防局370人、水道局282人、中央病院291人、西宮市職員労働組合(専従)3人となっています。

特別会員(市の退職者で互助年金の加入者)は322人となっています。

#### イ 組織

法人の組織は理事長、理事長代理、常務理事及び理事17人、計20人で構成する理事会と監事2人及び事務局で構成されています。

このうち理事10人、監事1人は会員の中から市長の推薦による選任で、残りの理事10人、監事1人は会員の互選による選任となっています。

また、「財団法人西宮市職員自治振興会委員会設置規程」に定めるところにより、総務委員会、厚生委員会(各々委員定数9名以内で理事長が委嘱する。)が設置されています。

事務局は事務局長1、書記2、嘱託職員2で構成され、事務局長及び書記には市の職員が充てられています。

「公益法人の設立許可及び指導監督基準」(8年9月20日閣議決定)によると、「財団法人には、原則として評議員を置き、また、理事及び監事の選任機関並びに当該法人の重要事項の諮問機関として評議員会を置くこと。公益法人は積極的に不特定多数の者の利益を目的とするものでなければならず、特定団体の構成員又は特定職域の者のみを対象とする福利厚生、相互救済等を主たる目的とするものは公益法人として適当でない。」と、あります。

また、「中間法人法」(13年6月15日公布)が14年4月1日に施行されています。中間法人は営利を目的とする会社と公益を目的とする財団法人などの中間に位置するもので、社員、職員に共通する利益を図ることを目的とする社団です。

「中間法人法」への対応を含め、組織内部において検討を行ってください。

## 2 事業の概要

「寄附行為」第4条に定める事業を実施するために、会館運営事業を始めとする公益事業を行うための一般会計と、会員への給付事業等を行うための福祉事業特別会計を設けて事業が行われています。

### (1) 一般会計で行う事業

地方自治に関する意識の向上のための啓発  
地方文化の創造に関する事業への助成  
行政相談

高齢化社会に関する意識の向上の啓発  
 献血の推進に関する事業  
 緑化の推進に関する事業  
 西宮市からの事務事業の受託  
 西宮市職員会館及び東館会議室の開放事業

(2) 福祉事業特別会計で行う事業

給付事業  
 厚生資金の貸付事業  
 文化・体育・レクリエーション事業  
 その他の事業

3 収支計算及び正味財産の増減

平成13年度における収支計算及び正味財産の増減状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計

ア 収入

(単位：円・%)

勘定科目		予算額	決算額	執行率	備考
大科目	中科目				
基本財産運用収入		661,000	661,799	100.1	
事業収入	基本財産利息収入	661,000	661,799	100.1	基本金7,000万円の利息
	会館事業収入	60,000	79,400	132.3	
補助金等収入	補助金収入	88,952,000	88,953,057	100.0	職員会館運営補助金等 東館取得関連補助金
	受託事業収入	60,000	79,400	132.3	
雑収入	雑収入	87,025,000	87,025,267	100.0	職員手帳作成受託収入
	受取利息	1,927,000	1,927,790	100.0	
	雑収入	3,821,000	3,846,817	100.7	
特定預金取崩収入	積立預金等利息	449,000	449,717	100.0	職員会館生協実費弁償金等
	雑収入	3,372,000	3,397,100	100.7	
	会館運営積立預金取崩収入	77,110,000	77,110,000	100.0	
当期収入合計 (A)		170,604,000	170,651,073	100.0	
前期繰越収支差額		1,135,000	1,135,155	100.0	
収入合計 (B)		171,739,000	171,786,228	100.0	

当期収入合計は1億7,065万円で主なものは、次のとおりです。

補助金等収入8,895万円の内訳は補助金及び受託事業収入です。補助金8,702万円は、職員会館運営補助金2,072万円、市役所東館7、8階部分(以下「東館」という。)取得関連補助金6,533万円、福利厚生事業補助金96万円です。特定預金取崩収入7,711万円は、ペイオフへの対応を行うため会館運営積立預金を取崩し、収入したものです。

# イ 支 出

(単位：円・%)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	執 行 率	備 考
大 科 目	中 科 目				
自治啓発事業費		200,000	200,000	100.0	西宮ボランティア連絡会及び 環境意識向上の事業へ助成
	助成金支出	200,000	200,000	100.0	
文化学術助成事業費		640,000	638,353	99.7	市立北部図書館へ書籍、三光 塾ほか33施設へ図書券の寄贈
	助成金支出	640,000	638,353	99.7	
健康増進助成事業費		0	0		
	助成金支出	0	0		
行政相談事業費		10,000	2,205	22.1	
	消耗品費	10,000	2,205	22.1	
高齢化社会啓発事業費		1,175,000	1,174,880	100.0	西宮市友会へ助成 年金講演会講師謝金
	消耗品費	6,000	5,880	98.0	
	助成金支出	969,000	969,000	100.0	
	諸謝金	200,000	200,000	100.0	
献血推進事業費		620,000	436,145	70.4	献血者用粗品 献血推進大会助成
	消耗品費	420,000	236,145	56.2	
	助成金支出	200,000	200,000	100.0	
緑化推進事業費		600,000	600,000	100.0	市民へ苗木を配布(1000本)
	消耗品費	600,000	600,000	100.0	
会館運営事業費		86,178,000	85,612,310	99.3	管理人室電話使用料 会館各所用品調達代 会館各所修繕 電気、ガス、水道使用料 総合維持管理、エレベーター保守、電気保安 植木・マット 東館取得時の銀行からの借入金の利息 " 元金返済
	通信運搬費	40,000	34,927	87.3	
	消耗品費	400,000	315,244	78.8	
	修繕費	600,000	593,145	98.9	
	光熱水料費	7,190,000	7,087,386	98.6	
	保険料	73,000	72,085	98.8	
	委託費	12,200,000	11,845,356	97.1	
	賃借料	334,000	333,900	100.0	
	雑費	10,000	0	0.0	
	支払利息	9,331,000	9,330,267	100.0	
	長期借入金返済支出	56,000,000	56,000,000	100.0	
受託事業費		1,950,000	1,949,325	100.0	職員手帳作成、配布
	印刷製本費	1,950,000	1,949,325	100.0	
管 理 費		266,000	18,452	6.9	用品等調達代
	会議費	20,000	0	0.0	
	旅費交通費	10,000	0	0.0	
	通信運搬費	5,000	1,060	21.2	
	消耗品費	50,000	17,392	34.8	
	消耗什器	181,000	0	0.0	
特定預金支出		80,000,000	80,000,000	100.0	
	会館運営積立預金支出	80,000,000	80,000,000	100.0	
予 備 費		100,000	0	0.0	
	予 備 費	100,000	0	0.0	
当期支出合計	(C)	171,739,000	170,631,670	99.4	
当期収支差額	(A) - (C)	1,135,000	19,403		
次期繰越収支差額	(B) - (C)	0	1,154,558		

当期支出合計は1億7,063万円で主なものは、次のとおりです。

会館運営事業費8,561万円の内訳は、東館整備のため行った長期借入金の元利償還額6,533万円並びに職員会館及び東館の管理経費として、委託費1,184万円、光熱水費708万円、その他修繕費、賃借料、消耗品費等134万円です。

特定預金支出、会館運営積立預金支出 8,000 万円はペイオフへの対応を行うための特定預金に支出しています。

## ウ 正味財産増減計算書

13年4月1日から14年3月31日までの正味財産の増減は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
増加の部		
1 資産増加額	80,019,403	
当期収支差額	19,403	
会館運営積立預金増加額	80,000,000	会館運営積立預金を積立
2 負債減少額	56,000,000	
長期期借入金返済額	56,000,000	
増加額合計 (A)	136,019,403	
減少の部		
1 資産減少額	94,588,864	
会館運営積立預金取崩額	77,110,000	会館運営積立預金を取崩
建物減価償却額	17,478,864	
2 負債増加額	0	
減少額合計 (B)	94,588,864	
当期正味財産増加額 (C)=(A)-(B)	41,430,539	
前期繰越正味財産額 (D)	1,044,499,199	
期末正味財産合計額 (E)=(C)+(D)	1,085,929,738	

## (2) 福祉事業特別会計

### ア 収 入

(単位：円・%)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	執行率	備 考
大 科 目	中 科 目				
会費収入		118,681,000	118,689,481	100.0	
	正会員会費収入	118,511,000	118,519,481	100.0	会員掛金 (給料×7/1,000)
	賛助会員会費収入	170,000	170,000	100.0	特別会員入会金
補助金等収入		249,481,000	249,415,696	100.0	
	補助金収入	97,003,000	96,927,500	99.9	事務費負担金等
	助成金収入	152,478,000	152,488,196	100.0	事業主負担金等 (給料×9/1,000)
負担金収入		41,824,000	40,635,804	97.2	健保組合等共済事業負担金及レク事業
	負担金収入	41,824,000	40,635,804	97.2	参加者負担金(職員、嘱託等)、広告掲載料
雑収入		8,410,000	8,420,888	100.1	
	受取利息	5,450,000	5,501,455	100.9	預金・生協貸付・普通貸付
	手数料	2,710,000	2,710,173	100.0	災害共済・個人年金等
	雑収入	250,000	209,260	83.7	名刺用紙等
貸付金収入		299,000,000	293,570,630	98.2	
	貸付金収入	299,000,000	293,570,630	98.2	普通貸付金償還金
特定預金取崩収入		100,500,000	100,500,000	100.0	
	特別給付積立預金取崩収入	100,500,000	100,500,000	100.0	
引当預金取崩収入		87,500,000	87,500,000	100.0	
	支払準備引当預金取崩収入	26,000,000	26,000,000	100.0	
	り災給付引当預金取崩収入	61,500,000	61,500,000	100.0	
当期収入合計 (A)		905,396,000	898,732,499	99.3	
前期繰越収支差額		36,827,000	36,827,717	100.0	
収入合計 (B)		942,223,000	935,560,216	99.3	

当期収入合計は8億9,873万円で主なものは、次のとおりです。

会費収入は会員（14年3月31日現在、3,790人）の掛金1億1,851万円及び特別会員17人の入会金17万円です。補助金等収入は事業主負担金等1億5,248万円及び事務費負担金等9,692万円です。貸付金収入は、厚生資金の普通貸付償還金2億9,357万円です。貸付金期末残高は、1億2,674万円となっています。特定預金取崩収入1億50万円及び引当預金取崩収入8,750万円、計1億8,800万円は、一般会計同様、ペイオフへの対応を行うため預金の取崩しを行ったものです。

## イ 支 出

（単位：円・％）

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	執行率	備 考
大 科 目	中 科 目				
給付事業費	り災給付	191,815,000	181,875,060	94.8	
	特別給付	1,000,000	432,600	43.3	災害見舞金（火災）
	特別会員給付	176,315,000	167,070,000	94.8	退会餞別金等給付
	交付金支出	400,000	347,960	87.0	特別会員長寿祝及び脱会給付
		14,100,000	14,024,500	99.5	福利厚生事業助成費
レクリエーション事業費	助成金支出	133,182,000	127,701,154	95.9	
	事業費	51,880,000	49,299,972	95.0	文化・体育・サークル・旅行等補助
	文化教養費	77,598,000	74,897,853	96.5	庁内大会、プロ野球及びJリーグ年間予約席、職員ファミリーレクリエーション等
		3,704,000	3,503,329	94.6	高齢者研修会（マイライフセミナー）
管 理 費	保 険 料	12,991,000	12,291,254	94.6	
	給 料 手 当	30,000	29,067	96.9	自動車保険及び運送保険
	固有職員賃金	700,000	550,091	78.6	超過勤務手当
	福利厚生費	4,780,000	4,705,946	98.5	
	会 議 費	615,000	612,941	99.7	臨時職員法定福利
	旅 費 交 通 費	200,000	169,820	84.9	理事会・各常任委員会等賄費
	通信運搬費	300,000	194,410	64.8	出張旅費
	消耗品費	630,000	596,400	94.7	出先TV受信料
	修繕費	1,541,000	1,123,453	72.9	事務用消耗品・出先TV購入等
	印刷製本費	100,000	40,530	40.5	出先TV等修繕
	賃借料	1,400,000	1,389,150	99.2	ファミリーレクリエーション用パンフレット
	諸謝金	1,500,000	1,469,460	98.0	オフコン機器使用料等
	委託費	300,000	300,000	100.0	連絡員謝礼等
	租 税 公 課	100,000	13,906	13.9	
	負担金支出	60,000	58,300	97.2	ブルーグリーン東条固定資産税等
雑 費	900,000	795,190	88.4	エメラルドグリーン年会費等	
	250,000	242,590	97.0	ガソリン代等	
貸付斡旋事業費	支 払 利 息	820,000	791,362	96.5	
		820,000	791,362	96.5	貸付斡旋利子補給 入学・結婚・住宅
貸付金支出	貸 付 金 支 出	300,000,000	287,520,000	95.8	
		300,000,000	287,520,000	95.8	普通貸付金
特定預金支出	特別給付積立預金支出	169,500,000	169,500,000	100.0	
引当預金支出	支払準備引当預金支出	169,500,000	169,500,000	100.0	
	り災給付引当預金支出	132,500,000	132,500,000	100.0	
		41,000,000	41,000,000	100.0	
		91,500,000	91,500,000	100.0	
予 備 費	予 備 費	1,000,000	0	0.0	
		1,000,000	0	0.0	
当期支出合計 (C)		942,223,000	912,178,830	96.8	
当期収支差額 (A)-(C)		36,827,000	13,446,331		
次期繰越収支差額 (B)-(C)		0	23,381,386		

当期支出合計は9億1,217万円で主なものは、次のとおりです。

給付事業は1億8,187万円で、そのうち特別給付が1,328件1億6,707万円、本庁舎外勤務職員延28,049人に対する福利厚生事業助成金の交付金支出が1,402万円となっています。

レクリエーション事業費は1億2,770万円で、そのうち助成金支出4,929万円は文化、体育、サークル助成38団体692人500万円、旅行補助金延10,623人4,294万円、くにもみ荘利用助成金延1,363人136万円となっています。また、事業費7,489万円はファミリーレクリエーション延4,086人5,986万円、プロ野球及びJリーグ年間予約席延1,492席801万円、庁内大会204チーム247万円などです。文化教養費350万円は高齢者研修会(マイライフセミナー)71人206万円などです。

管理費1,229万円は、主に自治振興会の固有職員賃金470万円、福利厚生費及び給料手当116万円、賃借料146万円、印刷製本費138万円、消耗品費112万円などです。

貸付金支出は13年度の厚生資金の普通貸付1,182件2億8,752万円です。

特定預金支出、特別給付積立預金支出1億6,950万円及び引当預金支出1億3,250万円(支払準備引当預金支出4,100万円、り災給付引当預金支出9,150万円)計3億200万円はペイオフへの対応も含んだ預金支出です。

#### ウ 正味財産増減計算書

13年4月1日から14年3月31日までの正味財産の増減は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
増 加 の 部		
1 資産増加額	295,949,370	
り災給付引当預金増加額	91,500,000	
支払準備引当預金増加額	41,000,000	
特別給付積立預金増加額	169,500,000	
貸付金増加額	6,050,630	
2 負債減少額	87,500,000	
り災給付引当預金取崩額	61,500,000	
支払準備引当預金取崩額	26,000,000	
増加額合計 (A)	383,449,370	
減 少 の 部		
1 資産減少額	201,446,331	
当期収支差額	13,446,331	
り災給付引当預金取崩額	61,500,000	
支払準備引当預金取崩額	26,000,000	
特別給付積立預金取崩額	100,500,000	
2 負債増加額	132,500,000	
り災給付引当金増加額	91,500,000	
支払準備引当金増加額	41,000,000	
減少額合計 (B)	333,946,331	
当期正味財産増加額 (C) = (A) - (B)	49,503,039	
前期繰越正味財産額 (D)	502,793,865	
期末正味財産合計額 (E) = (C) + (D)	552,296,904	



#### 4 財 政 状 態

##### (1) 一 般 会 計

##### ア 貸借対照表

14年3月31日現在の貸借対照表は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普 通 預 金	1,154,558		
流動資産合計 (A)		1,154,558	
2 固 定 資 産			
基 本 財 産			
貸 付 信 託	30,000,000		
大 口 定 期	40,000,000		
基本財産合計	70,000,000		
その他の固定資産			
減価償却引当預金	93,860,636		
会館運営積立預金	144,830,000		
土 地	216,952,000		
建 物	971,048,000		
建物減価償却累計額	69,915,456		
その他の固定資産合計	1,356,775,180		
固定資産合計 (B)		1,426,775,180	
資産合計 (C) = (B) + (A)			1,427,929,738
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
流動負債合計 (D)		0	
2 固 定 負 債			
長 期 借 入 金	342,000,000		
固定負債合計 (E)		342,000,000	
負債合計 (F) = (D) + (E)			342,000,000
正味財産の部			
正 味 財 産 (G)			1,085,929,738
(うち基本金)			(70,000,000)
(うち当期正味財産増加額)			(41,430,539)
負債及び正味財産合計 (H) = (F) + (G)			1,427,929,738

イ 財産目録

14年3月31日現在の財産目録は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目		金 額	
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普通預金	大和銀行西宮支店	1,154,558	
流動資産合計			1,154,558
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
貸付信託	中央三井信託銀行大阪支店	30,000,000	
大口定期	中央三井信託銀行大阪支店	40,000,000	
基本財産合計		70,000,000	
(2) その他の固定資産			
減価償却引当預金		93,860,636	
(金銭信託)	大和銀行西宮支店	(93,860,636)	
会館運営積立預金		144,830,000	
(金銭信託)	大和銀行西宮支店	(3,530,000)	
(大口定期)	UFJ銀行西宮支店	(80,000,000)	
	大和銀行西宮支店	(33,300,000)	
	中央三井信託銀行大阪支店	(23,000,000)	
(定期預金)	中央三井信託銀行大阪支店	(5,000,000)	
土 地	西宮市六湛寺町43番2他	216,952,000	
建 物	同 上	901,132,544	
その他の固定資産合計		1,356,775,180	
固定資産合計			1,426,775,180
資 産 合 計			1,427,929,738
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
流動負債合計			0
2 固 定 負 債			
長期借入金		342,000,000	
固定負債合計			342,000,000
負 債 合 計			342,000,000
正 味 財 産			1,085,929,738

(2) 福祉事業特別会計

ア 貸借対照表

14年3月31日現在の貸借対照表は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
1 流動資産			
普通預金	73,108,117		
金銭信託	8,158,507		
立替金	100,000		
未収金	600,000		
流動資産合計 (A)		81,966,624	
2 固定資産			
その他の固定資産			
貸付金	126,745,734		
生協貸付金	80,000,000		
有価証券	14,200,000		
什器備品	25,000		
車両運搬具	139,494		
減価償却積立預金	2,426,290		
貸倒引当預金	20,000,000		
り災給付引当預金	153,000,000		
支払準備引当預金	71,250,000		
特別給付積立預金	305,379,000		
その他の固定資産合計 (B)		773,165,518	
資産合計 (C)=(A) + (B)			855,132,142
負 債 の 部			
1 流動負債			
預り金	28,489		
未払金	58,556,749		
貸倒引当金	20,000,000		
流動負債合計 (D)		78,585,238	
2 固定負債			
り災給付引当金	153,000,000		
支払準備引当金	71,250,000		
固定負債合計 (E)		224,250,000	
負債合計 (F) = (D) + (E)			302,835,238
正味財産の部			
正味財産 (G)			552,296,904
(うち当期正味財産増加額)			(49,503,039)
負債及び正味財産合計 (H) = (F) + (G)			855,132,142

注 固定資産減価償却累計額 : 什器備品 225,000 円 車両運搬具 1,255,410 円 計 1,480,410 円

貸倒引当金 2,000 万円を流動負債に計上していますが、貸倒引当金は評価性引当金であるため、固定資産でマイナス表示するようにしてください。このことにより、流動資産と流動負債の差額が次期繰越収支差額と一致することになります。

イ 財産目録

14年3月31日現在の財産目録は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目		金 額	
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普 通 預 金		73,108,117	
	大和銀行西宮支店	(73,108,117)	
金 銭 信 託		8,158,507	
	大和銀行西宮支店	(8,158,507)	
立 替 金		100,000	
	収 入 印 紙	(100,000)	
未 収 金		600,000	
	普通貸付残額償還(退職者分)	(580,000)	
	P R 広 告 掲 載 料 (モ ン レ ー プ)	(20,000)	
流 動 資 産 合 計			81,966,624
2 固 定 資 産			
その他の固定資産			
貸 付 金	会員に対する普通貸付	126,745,734	
生 協 貸 付 金	職員生活協同組合	80,000,000	
有 価 証 券		14,200,000	
	ブルーグリーン東条	(3,500,000)	
	エメラルドグリーン	(10,700,000)	
什 器 備 品	レ ジ ス タ ー	25,000	
車 両 運 搬 具	スバル・ドミンゴ	139,494	
減 価 償 却 積 立 預 金	中央三井信託銀行大阪支店(金銭信託)	2,426,290	
貸 倒 引 当 預 金		20,000,000	
	大和銀行西宮支店(金銭信託)	(14,410,000)	
	大和銀行西宮支店(定期預金)	(5,590,000)	
り 災 給 付 引 当 預 金		153,000,000	
	大和銀行西宮支店(大口定期)	(31,000,000)	
	三井住友銀行西宮支店(大口定期)	(122,000,000)	
支 払 準 備 引 当 預 金		71,250,000	
	大和銀行西宮支店(大口定期)	(13,000,000)	
	三井住友銀行西宮支店(大口定期)	(58,250,000)	
特 別 給 付 積 立 預 金		305,379,000	
	大和銀行西宮支店(大口定期)	(83,879,000)	
	三井住友銀行西宮支店(大口定期)	(121,000,000)	
	富士銀行灘支店(大口定期)	(100,500,000)	
固 定 資 産 合 計			773,165,518
資 産 合 計			855,132,142
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
預 り 金		28,489	
臨 時 雇 用 職 員	健康保険本人負担分	(96)	
臨 時 雇 用 職 員	厚生年金保険料本人負担分	(160)	
臨 時 雇 用 職 員	労働保険料本人負担分	(28,233)	
未 払 金		58,556,749	
給 付 事 業 費	退 会 せ ん 別 金	(55,878,000)	
"	特 別 弔 慰 金	(1,000,000)	
レ ク リ ー シ ョ ン 事 業 給 付		(1,635,000)	
福 利 厚 生 費	臨時雇用職員健康保険料	(15,474)	
福 利 厚 生 費	臨時雇用職員厚生年金保険料	(27,923)	
福 利 厚 生 費	臨時雇用職員児童手当拠出金	(352)	
貸 倒 引 当 金		20,000,000	
流 動 負 債 合 計			78,585,238
2 固 定 負 債			
り 災 給 付 引 当 金		153,000,000	
支 払 準 備 引 当 預 金		71,250,000	
固 定 負 債 合 計			224,250,000
負 債 合 計			302,835,238
正 味 財 産			552,296,904

## 5 補助金の交付

### (1) 補助の目的

市職員の福利厚生。

### (2) 交付根拠

「西宮市職員の福利厚生に関する条例」(以下「条例」という。)第4条及び「同施行規則」(以下「施行規則」という。)第2条第1項第2号。

### (3) 交付基準

予算措置による定額補助。

### (4) 予算措置・執行額

(会計) 一般会計 (款) 総務費 (項) 総務費 (目) 職員福利研修費

(細目) 職員福利厚生経費 (節) 負担金補助及び交付金 100,969,500 円

(細目) 福利厚生施設等整備事業補助金 (節) 負担金補助及び交付金 65,330,267 円

### (5) 交付手続

補助金の交付手続は、次のとおりです。

項 目	交付申請	交付決定	交付請求	補助金交付	実績報告
振興会事務費負担金・職員 会館運営補助金	13.4.1	13.4.1	13.4.1	13.4.9	14.5.31
				13.6.8	
				13.8.8	
				13.10.9	
				13.12.10	
				14.2.8	
14.3.8					
福利厚生施設等整備事業 補助金	13.4.1	13.4.1	13.6.4	13.6.22 13.12.21	14.5.31
福利厚生事業助成費 (出先職場に対する福利厚生)	13.9.18 14.3.19	13.9.20 14.3.20	13.9.20 14.3.20	13.9.26 14.3.27	14.5.31
福利厚生事業助成費 (高齢化社会啓発事業助成)	13.4.1	13.4.1	13.4.25	13.4.9	14.5.31

交付手続は市の「補助金等の取扱いに関する規則」(以下「規則」という。)に基づいておおむね適正に行われています。

なお、補助事業実績報告書(以下「実績報告書」という。)及びその添付書類のみでは補助金の執行状況がわかりにくいものが見られます。

実績報告書は補助金の執行状況と実施した事業の成果とを報告するものです。

実績報告書のあり方について検討してください。

また、「規則」第14条では実績報告書は事業終了後60日以内に提出することとなっていますが、事業終了後6か月以上経過して提出されているものが見られます。「規則」に従った手続に留意してください。

## 6 補助金の経理

### (1) 市補助金の収入方法

市の一般会計からの補助金は、次のとおり口座振込の方法で収入されています。

(単位：円)

補助金の名称	受入口座	口座収入年月日	収入金額
振興会事務費負担金・職員会館運営補助金	さくら銀行西宮支店 普通預金口座	13.4.9	12,378,000
		13.6.8	12,378,000
		13.8.8	12,378,000
		13.10.9	12,378,000
		13.12.10	12,378,000
		14.2.8	12,378,000
		14.3.8	12,382,000
計			86,650,000
福利厚生施設等整備事業補助金	口座名義 (財)西宮市職員自治振 興会 理事長	13.6.22	32,822,451
		13.12.21	32,507,816
計			65,330,267
福利厚生事業助成費 (出先職場に対する福利厚生)		13.9.26	6,677,000
		14.3.27	6,673,500
計			13,350,500
福利厚生事業助成費 (高齢化社会啓発事業助成)		13.4.9	969,000
合計			166,299,767

注 銀行名は通帳記載の名称です。

### (2) 補助金の収支状況

13年度に法人が市、中央病院、水道局から交付を受けた補助金の収支は、次のとおりです。

#### ア 補助金の団体別収入状況

(単位：円)

補助金の名称	団 体 名			計
	西宮市	中央病院	水道局	
振興会事務費負担金・職員会館運営補助金	86,650,000	8,335,000	8,644,000	103,629,000
福利厚生施設等整備事業補助金	65,330,267			65,330,267
福利厚生事業助成費(市友会)	969,000			969,000
福利厚生事業助成費(出先職場)	13,350,500		674,000	14,024,500
計	166,299,767	8,335,000	9,318,000	183,952,767

#### イ 補助金の会計別充当状況

(単位：円)

補助金の名称	会 計 区 分		計
	一 般 会 計	福祉事業特別会計	
振興会事務費負担金・職員会館運営補助金	20,726,000	82,903,000	103,629,000
福利厚生施設等整備事業補助金	65,330,267		65,330,267
福利厚生事業助成費(市友会)	969,000		969,000
福利厚生事業助成費(出先職場)		14,024,000	14,024,500
計	87,025,267	96,927,500	183,952,767

ウ 補助金にかかる事業の収支状況

(ア) 振興会事務費負担金・会館運営費補助金

(単位：円)

収 入		支 出		備 考
項 目	金 額	項 目	金 額	
(一般会計)				
補助金等収入	20,726,000	緑化推進事業費	600,000	
補助金収入	20,726,000	消耗品費	600,000	
その他	174,495	会館運営事業費	20,282,043	
		通信運搬費	34,927	
		消耗品費	315,244	
		修繕費	593,145	
		光熱水料費	7,087,386	
		保険料	72,085	
		委託費	11,845,356	
		賃借料	333,900	
		雑費	0	
		管理費	18,452	
		会議費	0	
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	1,060	
		消耗品費	17,392	
		消耗什器	0	
計	20,900,495	計	20,900,495	
(福祉事業特別会計)				
補助金等収入	82,903,000	給付事業費	6,150,000	(リフレッシュ給付金)
補助金収入	82,903,000	特別給付	6,150,000	
その他	10,436,107	レクリエーション事業費	74,897,853	
		事業費	74,897,853	
		管理費	12,291,254	
		保険料	29,067	
		給料手当	550,091	
		固有職員賃金	4,705,946	
		福利厚生費	612,941	
		会議費	169,820	
		旅費交通費	194,410	
		通信運搬費	596,400	
		消耗品費	1,123,453	
		修繕費	40,530	
		印刷製本費	1,389,150	
		賃借料	1,469,460	
		諸謝金	300,000	
		委託費	13,906	
		租税公課	58,300	
		負担金支出	795,190	
		雑費	242,590	
計	93,339,107		93,339,107	
合 計	114,239,602	合 計	114,239,602	

振興会事務費負担金・会館運営費補助金は市、中央病院、水道局から合わせて1億362万円が交付されています。一般会計では職員会館運営事業費2,028万円、緑化推進事業費60万円及び管理費1万円が執行されています。福祉事業特別会計では給付事業費615万円、レクリエーション事業費7,489万円、管理費1,229万円が執行されています。

(イ) 施設等整備事業補助金

(単位：円)

収 入		支 出		備 考
(一般会計)				
補助金等収入	65,330,267	会館運営事業費	65,330,267	
補助金収入	65,330,267	支 払 利 息	9,330,267	6・12月の支払い合計額
		長期借入金返済支出	56,000,000	28,000,000円×2回
計	65,330,267	計	65,330,267	

9年度に六湛寺東地区市街地再開発事業に伴い東館を取得した際の金融機関(さくら銀行)からの借入金5億1,000万円(金利2.43%)の元利償還額の支払いに充てられています。償還金の返済期日は6月と12月で元金の返済はそれぞれ2,800万円で年間5,600万円となっています。また、13年度の償還金利息は2回合計で933万円となっています。償還期間は10年間で、10年6月から19年12月までとなっています。

(ウ) 福利厚生事業助成(高齢化社会啓発事業)

(単位：円)

収 入		支 出		備 考
(一般会計)				
補助金等収入	969,000	高齢化社会啓発事業費	969,000	
補助金収入	969,000	助成金支出	969,000	西宮市友会へ助成
計	969,000	計	969,000	

高齢化社会啓発事業助成として4月9日に補助金96万円の交付を受け、6月9日に「高齢化社会に関する意識の向上の啓発のための助成」として西宮市友会に全額を交付しています。

(エ) 福利厚生事業助成(出先職場に対する福利厚生)

(単位：円)

収 入		支 出		備 考
(福祉事業特別会計)				
補助金等収入	14,024,500	給付事業費	14,024,500	
補助金収入	14,024,500	交付金支出	14,024,500	出先職場に対する福利厚生
計	14,024,500	計	14,024,500	

出先職場に勤務する職員の福利厚生のため、13年度は181の出先職場に対して延28,049人1,402万円を給付しています。



## 7 事務処理

### (1) 法人の事務処理

補助金にかかる補助事業費は、全て事業費が補助金と同額かあるいは補助金額を上回っており、補助金の剰余はありません。交付申請書、事業計画書、収支予算書、事業実績報告書、収支決算書及び補助金の出納に関する帳簿、証拠書類を抽出して調査したところ、補助金にかかる会計経理はおおむね適正に処理されていました。

「会計規程」第2条は、「振興会の会計は、公益法人会計基準の原則に従い、明瞭かつ正確に記帳整理しなければならない。」、第8条は、「伝票の種類は、収入伝票、支出伝票、および振替伝票とする。」と規定しており、収支の記帳整理は収入、支出、振替伝票で処理することとしていますが、全ての記帳処理は振替伝票のみで行われています。

今後、「会計規程」に沿った適切な処理を行うように努めてください。

### (2) 所管課の事務処理

補助金交付対象事業の決定及び補助金額の算定は、全て「条例」第4条及び「施行規則」を根拠として予算措置によって行われています。なお、要綱が定められていないため、補助の目的、対象、積算基準等が明確ではありません。

今後、補助金交付要綱の整備に努めてください。